

進路だより

2022年 第3号
10月27日(木)
金沢伏見高校 進路指導課

秋も深まり、穏やかな日々が続いています。学習に取り組むには、最適な季節となりました。共通テストまで80日をきり、3年生はいよいよ進路実現に向けてラストスパートの時期となりました。受験の方法は様々ですが、指導して下さる先生方に感謝し、努力を積み重ね、しっかりと準備をして臨んでください。1、2年生は月末に進研模試、11月には新人大会と続きます。何事にも精一杯取り組み、自分自身を成長させる機会としましょう。

1. 上級学校による模擬授業が行われました

1,2年生は、10月18日(火)6,7限に、系統・分野別に分かれて、上級学校による模擬授業が行われました。県内の大学や専門学校から、講師の先生方をお招きし、生徒たちが自ら希望した分野ごとに合計27講座が開講されました。体験型の講義が多く、実体験を通して、将来のなりたい自分に向かって、生き生きと実習に取り組む姿勢が印象的でした。その中から3つの講座の様子を、写真にて紹介します。

▼幼児教育・保育系

折り紙あそびの実習の様子



体を動かして、音楽あそびの実習の様子♪



◀看護専門学校

お互いの血圧を測定する実習



◀ホテル・ブライダル

自分がイメージするウェディングプランを立てる実習

講座終了後には、クロームブックを用いた振り返りを行いました。「本時で学んだこと、印象に残った言葉」などをテーマに、ペアでスライドを共同作成し、意見を共有しました。興味のある分野への理解が深まった良い機会となりました。

2. 10月の進研模試等にむけて

10月28日(金)、29日(土)に、1,2年生は2回目の進研総合学力テスト、3年生は第3回ベネッセ駿台共通テスト模試が実施されます。返却された前回の模試の結果をもとに、自分の弱点や課題を見つけ、解きなおしをすることで模試を受けた価値が2倍になります。できなかった問題をそのままにしておかず、今一度見直してみましょう。一つずつ地道に克服していくことが結果的には学力向上への近道になります。

1年生は、模試を受験することで、日ごろの学習の取り組み方を振り返り、改善していきましょう。

2年生は今回の模試から、理科と地歴・公民科が加わります。科目数が増え、模試を受ける時間も長くなり夕方までかかるので、最後までやりぬく気力、体力、学力が必要です。学習の効率を上げるためにも、睡眠、食事、学習時間をできるだけ固定し、規則正しい生活を心がけていきましょう。

3年生は、先日受験した、第2回ベネッセ駿台記述模試とのドッキング判定を行い、本番に即した形で成績が確認できます。今月3つ目の模試となりますが、毎回しっかりと復習し、弱点や反省点を振り返り、補強することが大切です。

3. 県内の国公立大学・私立大学紹介

第2回 <公立小松大学>
<金沢工業大学>

県内の国公立大学、私立大学を随時、紹介していきます。

<公立小松大学>

公立小松大学は、急速に変化する社会のニーズに的確に答えていくため、2018年4月に開学。

●栗津キャンパス 「生産システム科学部 生産システム科学科」

●末広キャンパス 「保健医療学部 看護学科・臨床工学科」

●中央キャンパス 「国際文化交流学部 国際文化交流学科」 の3学部4学科

さらに、2022年4月に、「生産システム科学専攻」、「ヘルスケアシステム科学専攻」、「グローバル文化学専攻」の3専攻からなる 大学院 サステイナブルシステム科学研究科を開設。

●学生数：令和4年5月1日現在

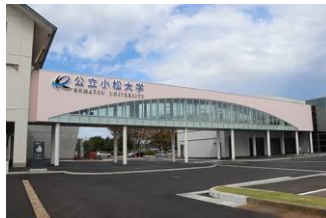
・生産システム科学部：337名 ・保健医療学部：332名 ・国際文化交流学部：322名 合計：991名

●公立小松大学ならではの取り組み

・「お旅まつり」を始めとする地域の伝統的なお祭りや行事、ボランティア活動などに積極的に参加。学生1人1人がまちの文化や歴史を肌で感じ、地域社会への理解を深める機会を設け、さらなる地域連携へとつなげている。



▲栗津キャンパス（四丁町）



▲末広キャンパス（向本折町）



▲中央キャンパス（土居原町）

<金沢工業大学>

昭和32年：金沢工業大学の前身でもある北陸電波学校が開校

昭和40年：機械工学科 と電気工学科の二学科体制で、金沢工業大学が開学

●工学部：機械工学科、航空システム工学科、ロボティクス学科、電気電子工学科、情報工学科
環境土木工学科

●情報フロンティア学部：メディア情報学科、経営情報学科、心理科学科

●建築学部：建築学科

●バイオ・科学部：応用科学科、応用バイオ学科

●学生数：令和4年5月1日現在 学部学生数 6,275名（男子5,439名、女子836名）

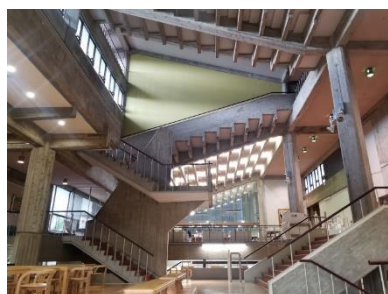
●課外活動

・KIT オナーズプログラム：「自ら考え行動する技術者」に向けて自ら目標を設定し、それを達成するために活動する自己目標達成プログラム。『学科プロジェクト』『夢考房プロジェクト』がある。

・夢考房プロジェクト：グループ活動を前提として、学生メンバーが立案・調査・設計・製作・分析・評価という一連のものづくりのプロセスを体験すると共に、スケジュール管理、予算管理、組織運営を自主的に行う学生の創作グループ（例 ソーラーカー、エコラン、ロボット、小型無人飛行機 など）



▲扇が丘キャンパス



▲独自の空間造形が高く評価された1号館内



▲夢工房 ソーラーカー